

■シニアユニバーシティ活動ステーション利用ルール ～新しい生活様式と共に

| | 詳細 | |
|-----|----------------------|--|
| 事前 | ①健康状態の把握 | 風邪気味など体調不良時は無理せず自宅療養。 |
| | ②体温を測る | 37.5度以上、もしくは平熱よりも1度以上高い時は外出しない。 |
| | ③マスクの着用 | マスク着用必須。 |
| | ④タオル・ティッシュ | エチケットとして、タオル・ティッシュ等は、各自持参する。鼻をかんだティッシュは各自持ち帰る。 |
| 来館時 | ①手洗い・うがい | 室内に入る前に、手洗いとうがいをする。 |
| | ②体調の申告 | 発熱・体調不良の場合は帰宅していただく。尚、ご利用時に団体毎に、参加者の方の体調に関して書類を提出していただく。 |
| | ③マスクの着用 | マスクしていない方は、お帰りいただく場合もある。 |
| 来館中 | ①換気 | ドアや窓は開けておくのが望ましい。ドアを閉める場合は、1時間に1回5～10分程度換気すること。また、併せて換気扇も使用する。 |
| | ②真正面での会話を避ける | 一定方向を向いた座席が基本。グループワークをなるべく避ける。 |
| | ③ソーシャル ディスタンスの徹底 | 基本2メートル（最低1メートル）の間隔を空ける。 |
| | ④待ち時間の軽減 | 各施設内で待たない。すぐに教室に入ることを心掛ける。 |
| | ⑤食事に関して | 食事中は大きな声で会話しないように心掛ける。 |
| 帰宅 | ①各会場の消毒 | 帰宅前に、各団体ごとに机・椅子・ドアノブ・ホワイトボードなど、使用した箇所を消毒をしてから帰ること。 （消毒類は事務局で準備） |
| | ②速やかに帰宅する | 授業やクラブ活動終了後、速やかに帰るよう心掛ける。 |
| | ③帰宅後の手洗い・ うがい等の徹底 | 帰宅後は、すぐに手洗い・うがい・洗顔を行う。可能な範囲で服の着替えやシャワーを浴びることも心掛ける。 |